



サツマイモの収穫！園児と高校生が笑顔で交流

～5月に植えた苗が100kgの大収穫へ | 「栽培から食へ」をつなぐ実践的学び～

9月24日(木)、高萩高校の農場において、「たかはぎ認定こども園」の園児の皆さんと、農業の授業「生物活用」を学ぶ2年次の高校生が、サツマイモの収穫を行いました。

5月、園児達と苗植えをしたサツマイモ。

(以前の記事→ <https://www.takahagi-h.ibk.ed.jp/wysiwyg/file/download/15/2625>)

苗植え以降、生徒たちは、再び園児たちと収穫することを楽しみに、4ヶ月間大切に栽培してきました。

当日は、立派に育ったサツマイモを協力して掘り起こし、約100kgもの収穫となりました。収穫したサツマイモは、本校の「家庭科」の調理実習で使用します。自分たちが栽培した食材で調理する体験は、本校ならではの特別なプログラムの一つです。

また、園児たちに、サツマイモを持ち帰ってもらい、一足早い秋の味覚を楽しんでもらえるのは嬉しい限りです。栽培から収穫、そして食すまでの大切なサイクルを身をもって体験してもらえればと思います。

今回はNHKや茨城新聞の取材を受ける貴重な機会にも恵まれ、園児の皆さんと高校生の素敵な思い出深い交流に、花を添えることとなりました。



手を繋いで園児を誘導



みんなで記念撮影